

令和8年度移住促進プロモーション企画運營業務委託 仕様書

1 業務の名称

令和8年度移住促進プロモーション企画運營業務委託

2 業務の背景と目的

本県では2007年をピークに人口減少が続き、都市圏への人口流出に歯止めが利かず、特に若年層を中心に転出超過の傾向である。人口減少対策の1つとして、本県ではこれまでに東京都内における移住相談窓口の設置や大都市圏での移住セミナーの開催、幅広い層に向けた様々な媒体での移住情報の発信、地域の魅力を体験する移住体験ツアーの実施等、様々な移住促進施策に取り組んできた。

本県だけでなく全国の自治体が移住促進施策に取り組む中で、本県が移住先候補の一つとして選ばれるためには、移住希望者それぞれのニーズや移住検討段階に応じて、移住先としての本県の魅力や移住を進めるうえで必要な情報を効果的に発信していくことが重要である。

このことから、本県が独自に定めた移住希望者の「カスタマージャーニーマップ」に基づき、ターゲットに応じた移住促進プロモーションを行うことで、本県が移住先候補の一つとして選ばれるきっかけを創出する。

3 委託期間

契約の日から令和9年3月19日（金）

4 委託業務の内容

(1) 移住促進プロモーション

ア 実施内容

原則として、別添資料1「カスタマージャーニーマップ」に記載の【ペルソナ①—1】【ペルソナ③—1】【ペルソナ④—1】【ペルソナ④—2】の「興味関心層」に対して、以下の要件に基づき効果的なプロモーション施策を実施すること。なお、契約締結後の県との協議によって、ターゲットとするペルソナを決定することとする。

(ア) 別添資料1「カスタマージャーニーマップ」における「認知層」「興味関心層」「比較検討層」は以下のとおり定義している。

- a. 認知層：地方移住に興味があり、能動的に行動していない層。
- b. 興味関心層：地方移住に興味があり、情報収集など能動的に行動している層。

都会暮らしへの嫌気や地方での暮らしに対する憧れが顕在化して、能動的に情報

収集をし始めた層としている。

- c. 比較検討層：地方移住を具体的な選択肢として捉え、地域／住まい／仕事を絞り込みながら移住に向けた準備を進めている層。地方移住や転居のメリットやデメリット、実現できそうな暮らしや仕事のイメージ、移住や就業までの流れなどの地方移住に伴う大まかな基本知識を調べたうえで、移住に向けた現実的な準備（家探し／仕事探し／生活シミュレーション／保育園・学校の調整／諸手続き等）を進め、地域や住まい、仕事等の条件を比較検討している層としている。

(イ) 県では地方移住に伴う仕事やライフスタイルの変化の大きさによって、ペルソナごとに移住相談を推奨する場合と不要な場合を定義している。都市部での生活と比較して、仕事やライフスタイルが大きく変わる場合は、移住後の暮らしや地域との関係において負のギャップを生まないためにも事前の移住相談を推奨しており（移住相談必要型）、一方で仕事やライフスタイルにあまり変化がない場合は、移住相談や移住のイベント等への参加を不要（移住相談不要型）と整理している。

（表1）ペルソナごとの移住相談の必要性

類型	該当するペルソナ	県の対応の方向性
移住相談必要型	①—2 ③—1 ③—2 ④—1 ④—2	移住希望者の方と個別に相談を行い、移住セミナーや相談会、現地での体験イベント等を案内しながら、希望に叶う地域や市町を提案し、 <u>市町の移住担当者に相談を引き継ぐこと</u> を目標としている。
移住相談不要型	①—1 ②—1 ②—2—1 ②—2—2	メールマガジンを中心に、住まい探しや仕事探しの参考となる質の高い情報を提供することで、 <u>自発的に移住に向けた行動を継続していただくこと</u> を目標としている。

(ウ) プロモーション施策の実施にあたっては、移住相談必要型・不要型を問わず、「今後の継続的な情報提供や移住相談機会の創出に資する移住希望者情報の獲得」を目的とする。プロモーション施策におけるコンバージョンは、三重県移住ポータルサイト内のランディングページ等を通じた「県への移住に関するお問合せ」「メールマガジン登録」「資料ダウンロード」等を指すものとして、本事業におけるコンバージョン数の目安は（表2）とおりとす。なお、本プロモーション施策の対象とするペルソナごとの各コンバージョン目安数の振り分けについては、県と協議のうえ決定することとし、移住相談不要型のコンバージョンに関

しては、「県への移住に関するお問合せ」は除くものとする。各コンバージョン数については、本プロモーション施策を経由したもののみをカウントし、コンバージョン数を正確にカウントするための必要な設定等を行うこと。また、別事業において、令和8年10月ごろからマーケティングオートメーションツール（以下「MAツール」という。）を導入し、MAツールと連携したお問合せフォームやメールマガジン登録フォーム等を三重県移住ポータルサイト上に設置するとともに、MAツールを用いた効果的なナーチャリングを実施する予定であるため留意すること。

(表2) コンバージョンの目安数値

コンバージョン	目安数値	備考
県への移住に関するお問合せ	80件	お問合せ／メールマガジン登録／資料ダウンロードとは、三重県移住ポータルサイトに設置された所定のフォームにおいて、ユーザーが必要事項を入力し、送信完了まで到達したものを指す。虚偽／不備が明らかなものや営業目的、迷惑行為等の明らかに本事業の目的に合致しないもの、システムエラー等により実質的にお問合せが成立していないものは除外する。
メールマガジン登録	300件	
資料ダウンロード	100件	

(エ) プロモーションの方法について、(ウ) で設定したコンバージョンを獲得するために最も効果的と考えられる媒体及び内容で実施すること。想定する媒体及び方法については、主にインターネット広告配信やSNSや動画配信プラットフォームでの発信等のWeb周りの手法を想定しているが、より適切で効果的なものがあれば積極的に提案すること。なお、インターネット広告配信を行う場合は、(3) イ に記載の留意事項を遵守すること。

(オ) プロモーションの実施にあたり、(ウ) で設定したコンバージョンを獲得するために必要と考えられるコンテンツを作成すること。コンテンツについては、三重県移住ポータルサイトにおける記事やダウンロード用資料、バナー画像、動画等が想定されるが、より適切で効果的なものがあれば積極的に提案すること。なお、コンテンツの作成にあたっては三重県への移住者へのインタビューや住まいや仕事等の専門家に対するヒアリングなどを実施してもよい。また、三重県移住ポータルサイトにはCMS（コンテンツ管理システム）としてWordPressを導入しており、契約締結後に受託者のログインアカウントを作成することも可能である。

(カ) プロモーションの実施にあたり、効果の最大化及び効果測定のため、三重県移住ポータルサイトに実装しているGoogle Analytics4（以下「GA4」という。）及

びGoogle Tag Manager（以下「GTM」という。）、受託者が管理する広告マネージャー等において、適切な設定や県職員への助言を行うこと。なお、契約締結後に受託者のGmailアカウントに三重県移住ポータルサイトのGA4及びGTMのアクセス許可を行う。

イ プロモーション効果の検証及び三重県移住ポータルサイトの分析

上記の移住促進プロモーションにおける効果を検証するとともに、より効率的に移住希望者に対して情報を提供していくための三重県移住ポータルサイトの分析を行い、（４）に記載の定例ミーティングの際に県に報告・助言を行うこと。効果検証およびWebサイト分析項目については（表３）を想定しているが、詳細は契約締結後に県と協議の上決定する。

（表３）効果検証及び分析項目について

分析項目	分析内容
コンバージョン発生	プロモーション施策経由でのコンバージョン発生状況（発生数、CVR、CTA、LPのセッション数やユーザー数など）について効果検証を行うとともに、効果が芳しくない場合は改善案を提案すること。
移住イベントの申込促進	県が指定する移住イベントについて、当該記事ページのアクセス状況を分析し、目標申込数に対しての現状のページの課題を明らかにするとともに、申込促進のために改善できるページ構成や掲載内容等の仮説を提案すること。
その他県が求めるページの分析	上記のほか、県が求めるポータルサイトにおけるページの分析を行い、仮説等を提案すること。

（２）名古屋駅ジャックの実施

ア 実施内容

名古屋市付近に在住の子育て世帯（別添資料１におけるペルソナ①－１と同じ属性であるが、現時点では移住や転居をあまり想定していない認知層未満の方）を対象として、「名古屋から仕事を変えずに住まいや暮らしを豊かにする場所」として三重県北勢エリアの認知を向上させることを目的とした情報発信及びイベントを実施すること。ターゲットが今後の住まいや暮らしの充実を考えたときに、三重県（北勢エリア）が候補地の一つとして想起される状態を目指すこととする。なお、本業務のテーマは「通勤も、住まいも、子育ても、三つそろって三重がいい」とする。

（ア）イベントの開催

JR名古屋駅の中央コンコースのイベントスペースにおいて、イベントを実施すること（https://www.jrta.co.jp/pdf/mediadiv/2026/JRTOKAI_MEDIAGUIDE_P102.pdf）。

- a. 開催日時については契約締結後に県と協議の上決定するが、11月以降の開催を想定している。また、(イ)に記載の情報発信の実施時期と合わせること。
- b. 内容については、三重県北勢エリアの市町を巻き込み、上記目的を達成できるものとし、イベント開催の趣旨やターゲットの特徴などを踏まえたうえで、具体的な企画や当日のスケジュール等を受託者が提案するものとする。イベントには三重県知事や北勢エリアの市町の首長も出席することを想定し、内容を企画すること。なお、参考までに令和7年度に開催したイベントの概要は7(5)のとおりである。
- c. イベント会場の確保、当日の設営や造作、イベント来場者への配布物の作成、緊急時の対応等、イベントの円滑な開催および準備にあたり必要な業務を行うこと。なお、令和7年度に作成したバックパネル(寸法:W4485mm × H2265mm × D295mm、重量:12.95kg、デザイン:「通勤も、住まいも、子育ても、三つそろって三重がいい」をテーマとして、前面は北勢エリアの暮らし・自然・町に関する写真で訴求するデザイン、後面は通勤・住まい・子育て環境に関する北勢エリアと名古屋との比較によるメリット訴求するデザイン)の使用を前提とする。
- d. イベント開催時にテレビや新聞等の大手メディアに取材されたり、インターネット上の記事として拡散されることで、名古屋周辺に在住の方に対して「仕事を变えずに住まいや暮らしを豊かにする場所」としての三重県北勢エリアの認知度を向上させるような工夫や取組を行うこと。なお、情報拡散の効果については、可能な限り定量的に報告すること。
- e. イベント開催にあたって必要な経費はすべて本契約に含めるものとする。

(イ) 名古屋駅構内での情報発信

JR名古屋駅構内の交通広告媒体を用いた情報発信を行うこと。

- a. 実施時期及び発信内容を前項のイベントと合わせることで、「名古屋から仕事を変えずに住まいや暮らしを豊かにする場所」としての三重県北勢エリアの認知向上の相乗効果を図ること。
- b. 交通広告媒体に関しては、情報発信の目的を達成するために適切な媒体を受託者が提案するものとする。
- c. 情報発信の実施にあたり必要なコンテンツ(動画やポスター、チラシ等)を作成すること。必要に応じて、令和7年度に作成した動画を使用/修正してもよい。なお、作成するコンテンツの詳細は契約締結後に県と協議の上決定する。
- d. 情報発信の実施にあたって必要な経費はすべて本契約に含めるものとする。

(3) 県や市町が実施するイベント等のインターネット広告配信

ア 配信内容

(ア) 県主催イベントへの申込促進

県が主催する移住イベントについて、参加申込を促進するインターネット広告を配信すること。対象となる移住イベント数については（表4）のとおりである。イベントの詳細については契約締結後に受託事業者へ通知するが、ターゲットやイベント内容に応じてそれぞれ適切な媒体を提案すること。また、広告配信状況が想定とは異なる場合、県と協議して配信にかかる予算の増額や減額を柔軟に対応すること。

（表4）対象となる県主催イベント

種類	回数	ターゲットの移住検討段階	目安申込数
移住相談会@大阪	9回	主に興味関心層	3組/回
移住相談会@名古屋	5回	主に興味関心層	3組/回

(イ) 県の移住支援制度等の周知広報

県の移住支援制度等について、インターネット広告を配信すること。配信にかかる費用はクリエイティブ作成費用及び広告配信手数料を除いて、税抜100万円程度を想定すること。クリエイティブについてはおおむね10パターン程度（異なるサイズ展開はパターンに含まれないものとする）を想定すること。インターネット広告の配信内容や時期、媒体、ターゲット等の決定にあたっては契約締結後に県と協議のうえ決定することとする。

(ウ) 市町等が実施する移住イベントや支援制度等の周知広報

県内の市町等が実施する移住イベントや移住制度について、インターネット広告を配信すること。配信に係る費用については、クリエイティブ作成費用及び広告配信手数料を除いて、税抜100万円程度を想定すること。クリエイティブについてはおおむね30パターン程度（異なるサイズ展開はパターンに含まれないものとする）を想定すること。配信内容や時期、媒体、ターゲット等の決定にあたっては県内市町等（30団体程度）と綿密に連携すること。なお、インターネット広告配信の時期や内容等については、契約締結後に県と協議の上決定することとする。

イ インターネット広告配信にあたっての留意事項

(ア) 広告配信の目的を明確にしたうえで目的達成度を計測できるKPIを各広告で設定するとともに、対象とするターゲットのニーズや移住検討段階を想定したうえで、検索連動型広告やディスプレイ広告、動画広告等、広告配信効果の最大化を図るために最適と考えられる手法において広告配信を行うこと。また、ターゲッ

トの属性や移住検討段階に応じて関心の高い情報の傾向や閲覧されやすい情報の露出方法等が把握できる広告配信を行うこと。

- (イ) 広告配信にあたり掲出する画像やアニメーション、動画等のクリエイティブを作成する場合は次の項目に留意すること。
 - a. クリエイティブの内容は広告配信の目的に照らし合わせたうえで、ターゲットの移住検討段階やニーズに適合したものをデザインすること。また、広告を配信するデバイスに応じて、クリエイティブの掲出が最適化されるようにすること。
 - b. クリエイティブの作成にあたって必要な写真やイラスト、動画等の素材について、著作権の帰属等の必要な権利手続きを含めた調達業務の一切は受託者が行うこととする。
 - c. クリエイティブの作成時期や内容については、契約締結後に県と協議のうえ決定する。
- (ウ) 広告配信におけるランディング先は、原則として三重県移住ポータルサイト配下のページとし、GA4やGTM等で適切な効果指標の計測や広告配信効果の最大化を狙えるように必要な設定を行うこと。なお、県や市町主催のイベント等の申込管理は当該イベントの実施主体が行うものとする。
- (エ) 広告価値を毀損させる「ビューアビリティ」、「アドフラウド」、「ブランドセーフティ」等については確実に対策を実施したうえで、広告配信前にその内容を県に報告すること。

(4) 定例ミーティングの実施

原則として2週間に1回、本事業の進捗状況等を報告する定例ミーティングを実施するとともに、議事録を作成して速やかに県移住促進課まで提出すること。なお、進捗報告が必要ない場合は定例ミーティングの実施を省略することができるものとする。

5 納品物

- (1) 実績報告書（紙媒体及び電子データ）
- (2) 作成したクリエイティブ（電子データ）

6 委託業務の実施条件

- (1) 本委託業務の実施にあたっては、業務を円滑に進めるために必要な打合せの機会を設けるとともに、議事録を作成し県と共有すること。また打合せ方法は原則として、オンライン形式または県が指定する場所での対面形式とする。

- (2) 受託事業者が決定した後に速やかに県と対面での打合せの場を設けること。実施内容については、仕様及び提案内容を踏まえ、県と協議の上決定するものとする。
- (3) 委託業務の実施にあたって、契約書及び仕様書に定めのない事項や細部の業務内容については、県との協議により決定する。
- (4) 災害や感染症の大規模な流行等により委託業務の実施が著しく困難となった際には、両者協議の上、契約の主旨を損なわない範囲でその実施方法等を変更することがある。
- (5) この契約にかかる会計関係書類は、委託事業が完了した日の属する会計年度の終了後5年間保存すること。

7 参考情報

本業務の実施にあたり、以下の情報を参考とすること。なお、契約締結後において、以下に記載の内容が変更となる可能性がある。

(1) 美し国みえ 移住相談センター

本県への移住に関する相談を総合的に受け付ける常設の窓口。なお、契約締結前に本移住相談センターへの本業務に関連した質問やヒアリング等は禁止とする。

ア 住所

東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階 ふるさと回帰支援センター内

イ 営業時間

火曜日～日曜日 10:00～18:00 (定休日：月曜日・祝日)

(2) 三重県移住ポータルサイト

三重県への移住情報（三重県や市町の紹介、住まいや仕事探しの流れ、空き家バンクの物件情報、先輩移住者による移住体験談、イベント情報等）を総合的に掲載しているポータルサイト。

●サイトのURL：<https://www.ijyu.pref.mie.lg.jp/>

(3) 三重の人と暮らしとつながるコミュニティ「日々三重」

三重での暮らしの風景や文化、食、お祭り等、三重での暮らしのリアルな情報を得ることを目的として、Facebookグループ及びInstagramで運用しているコミュニティ。地域を盛り上げるための活動しているキーマン（「地域プレイヤー」という。）も紹介しており、地域プレイヤーとつながり、三重での暮らしを体験できる「暮らし体験会」も実施している（令和7年度は3回実施）。

●Facebookグループ：<https://www.facebook.com/groups/1513311142742459>

●Instagram : <https://www.instagram.com/hibimie/>

●特設ページ : <https://hibimie.jp/>

(4) 令和8年度のイベントの予定について

令和8年度に県が主催／参加する移住希望者向けのイベント予定については、別添資料2「令和8年度イベント予定」を参考とすること。なお、イベント日時やテーマ、開催場所等については変更となる可能性があるので留意すること。

(5) 令和7年度に開催した名古屋駅ジャックについて

ア イベント

(ア) 開催日時：令和7年11月30日（日）10:00～15:00

(イ) 開催場所：JR名古屋駅中央コンコースイベントスペース

(ウ) 内 容：県と北勢エリアの市町の職員による駅来場者へのパンフレットセットの配布や子育て世帯を対象としたワークショップの開催、知事・首長によるマスコミ囲み取材 等

イ 情報発信

(ア) 実施期間：令和7年11月24日（月）～11月30日（日）

(イ) 実施媒体：中央コンコースサイネージセット、SPメディアセット

(ウ) 内 容：「三つそろって三重がいい」のコンセプトで、「通勤」「住まい」「子育て」の3つの訴求点を設けて情報発信を実施。